

女性活躍推進対策行動計画

当社では、女性が活躍できる雇用環境の整備を行うため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和7年4月1日～令和12年3月31日までの5年間
2. 当社の課題 (1) 管理職に占める女性従業員の女性割合が低い(19.0%)。
(2) 男性と比較して女性の平均勤続年数が短い
(男性：16.1年、女性：10.0年)
(3) 育児休業制度等に関する従業員の認識不足

3. 目標と取組内容・実施時期

目標1：管理職（課長級以上）に占める女性の割合を30%以上にする。

<取組内容>

- 令和7年 8月～ 女性管理職に対するヒアリングの実施
- 令和7年10月～ 経営層や管理職を対象に、会議にて女性活躍に関する意見交換の実施
- 令和9年 4月～
 - ・管理職養成のための研修カリキュラム作成
 - ・管理職登用を前提としたキャリアイメージ形成のための研修を実施（女性ロールモデルの紹介を含む）
- 令和10年1月～ 管理職候補の女性従業員に対し、今後のキャリアプランに関する面談を実施

目標2：男女ともに平均勤続年数13年以上を達成する。

<取組内容>

- 令和7年 4月～ 妊娠・育児に関する相談窓口の周知・徹底
- 令和7年 6月～ 育児休業制度等に関する研修の実施
- 令和9年 4月～ フレックスタイム勤務制度の導入
- 令和10年4月～ フレックスタイム勤務制度における活用頻度の調査
働きやすさに関する社内アンケートの実施
- 令和10年8月～ 調査結果の課題解決に向けた運用を試行的に開始